

# 重 要

MC 2年次学生、DC 2年次以上学生 各位

## 平成29年度日本学生支援機構奨学生の募集について

このことについて、募集がありましたので、希望する学生は教務係に  
申込案内冊子を受け取りに来てください。

**申込書類提出期限：5月1日（月） 12:30**

※期限以降の提出は、認めません。

平成29年4月19日

国際文化研究科長

平成29年4月19日

平成29年度

前期2年の課程2年次学生 各位

後期3年の課程2年次以上学生 各位

国際文化研究科長

日本学生支援機構 平成29年度奨学生の在学採用について

このことについて、平成29年4月から日本学生支援機構奨学金の貸与を希望する者は、下記に留意し、所定の手続きを行ってください。

記

提出書類 提出先：国際文化研究科教務係 提出期限 5月1日（月）12：30

- 1 平成29年度スカラネット入力下書き用紙の写し
- 2 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書  
※ 申込種別（第一種及び第二種）毎に作成し、本人控とともに提出すること。
- 3 学生本人及びその配偶者の収入を裏付ける各種証明書（源泉徴収票や確定申告書（控）等）  
※ アルバイト収入のみの場合で、明細等収入状況が明確に分ける書類が手元がない場合、アルバイト先に平成28年中の収入についての証明書の作成を依頼し提出すること。  
※ 収入計算書に貼付して提出してください。
- 4 収入計算書（父母等からの給付額がある場合は、給付者の自署・押印が必要です。）
- 5 指導教員推薦所見（指導教員の署名・押印を必ず受けること）

#### 記入上の注意

- 1 記入年月日及び身分は平成29年4月1日現在で記入してください。
- 2 「指導教員推薦所見」は、指導教員に記入をお願いしてください。
- 3 収入を証明する書類は、本人・配偶者（定職収入がある場合のみ）について、必ず提出してください。アルバイト収入のみの場合で、明細等収入状況が明確に分かる書類が手元がない場合は、アルバイト先に平成28年中の収入についての証明書の作成を依頼してください。

#### 【注意事項】

- \* **提出期限を過ぎての書類の受理は一切行いません。**
- \* 「人的保証」を選択した場合、申し込み時に選任した連帯保証人とは別に、返還時に保証人を選任する必要があります。なお、65歳以上の者を保証人として選任することはできません。
- \* 「機関保証」を選択した場合、月々保証料がかかります。

例：第一種奨学金の場合

博士前期2年の課程：貸与月額 88,000 円の場合、月々3,593 円

# 指導教員推薦所見

年 月 日

大 学 名			
研 究 科	専 攻	氏 名	学籍(学生証)番号 未定の場合は未記入可
課程(該当の数字に○)	1. 修士・博士前期課程 2. 博士後期課程 3. 博士医・歯・薬(4年制)・獣医学課程 4. 法科大学院		

指導教員氏名

印

## 〔推 薦 所 見〕

日本学生支援機構奨学生推薦基準に照らし、大学院奨学生として  
ふさわしい者であるとする所見を記入してください。


ご記入いただいた情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されますが、その他の目的には利用されません。

- ※1 学校奨学金事務担当者から指導教員に依頼してください。
- ※2 併用貸与の場合は2部提出してください。指導教員の署名・押印部分はコピー不可です。
- ※3 別紙に推薦所見を記入する場合には、本紙の推薦所見欄に「別紙のとおり」と記入した上で、当該欄以外を全て記入(指導教員の署名・押印コピー不可)した本紙に別紙を添付して提出してください。
- ※4 外国語で記入した場合は別紙に日本語訳を添付し、日本語訳を作成した方の身分(〇〇学校)・署名を記入し提出して下さい。

学 校 番 号	区 分
⋮	⋮